

夏のスキー場を縦横無尽に走る



一斉にスタートする第1部から第5部（小学生、中学生、一般女子）の選手（1.5 km）

第1回 大山クロスカントリー大会



堂々の一位！（第17部一般男子・35歳以下の部
4.5 kmで優勝した高橋正尚選手）



豪円山スキー場の特設コースを走る



レース後のお楽しみ抽選会の賞品はスタミナ満点の町内産和牛でした

8月6日（日）第1回目の「大山高原クロスカントリー大会」が、夏の日差しがまぶしい大山で行われました。

夏場のスキー場利用を図った今回の大会、初回にもかかわらず、遠くは東京都や福岡県から約600人の参加があり、個人の部19部門、団体の部7部門に分かれて競いました。

大山総合体育館前の国体広場を発着点にして、豪円山スキー場特設コースを巡る、1.5キロメートルの周回コースを皆さん力いっぱい走り抜いていました。草原や丘陵を生かした自然のコースは競技場とは異なり、上り、下り、平地があり、走る技術が要求されます。しかし、普段練習を重ねている参加者にはそこが魅力だったよう。来年もぜひ走りたいという声がたくさん寄せられました。

また、会場内からす天狗市（町の特産品市）が催され、選手だけでなく、応援に来た皆さんにも利用していただき、大いに賑っていました。

大会記録は大山町観光ホームページD・CLUB (<http://www.daisen.gr.jp/>)でご覧ください。